

月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

動労千葉結成10周年!

1989.4.25 No. 3019

山と山とまた

幕張支部スト参加者の感想

当局・警察包囲下の100%スト参加

車両係 A 君
ストライキをやったよかったです。昨年の売店におけるストライキなど経験を踏んでいたのでもストライキもやりやすかったし、出来る自信はあった。ストライキ以降当局の攻撃は強まってはいないが今後の出方を警戒していきたい。

労に終わった。一人の脱退者も出さずことなく年配者から青年部までパークエクトにストライキをうった。

やっぱり動労千葉という組織は素晴らしいと再確認した。次は列車を止めるストライキになると思うので心して闘いたい。

車両技術係 Bさん

支部と連帯しストライキに入った強制配転者はもともと支部の役員であったので全く心配はなかったが、幕張支部でJR以降初の運転職場のストライキに突入するという方針にちよっぴり不安があった。もしかしたら脱退者がでてしまうかもしれないと思いを悩ましてみたが、幸いなことに徒

営業北相導係 Cさん

昨年不当配転させられて非常に悔しい毎日が続いてきたが、元職場の仲間たちがあのような当局権力の重包囲の中で一人の落後者もなくストライキを打ち抜いている姿を見て、大変感動した。ストを貫徹したことによって幕張支部は皮むけたすばらしい支部になったと確信できる。

飯田線で列車衝突

乗客110人以上が重軽傷

四月十三日 長野県の飯田線北殿駅構内で停車中の下り列車に上り列車が突っ込み正面衝突するという重大事故が発生し、百三十名をこす乗客が重軽傷をおった。

くわしい状況はいまだ明らかにされないが、警察は乗務員の身柄を拘束し、取り調べを行っているという。本来であれば「起こり得ないはず」のじこであるはずなのに、分割・民営化以降「起こり得ない事故」が続発している

のだ。しかも、事故の根本的な原因を全く改善することなく、全てが現場労働者(とりわけ乗務員)だけが責任を取らされ、その生涯を社会的に抹殺されているのだ。われわれは、労働者を本当の守っていく闘いをもっと強化すると同時に、反合・運転保安確立にむけた闘いを本格的に開始しなくてはならない。ストライキに訴えてでも「JRの安全無視」を告発しよう!

動労千葉が「バブル」

十周年記念レセプションでの来賓の方々のあいさつ。その2

佐藤芳夫さん(東京地域連帯労組) 労働運動を初めて四三年になるが、動労千葉のように原則的・階級的に闘っている労働組合に出会ったのは初めてだ。わたしはそれを誇りにもっている。

十年前の動労革マルの攻撃に抗し、断固今日まで動労千葉は、階級的労働運動の路線を守って来ている。これからも、石川島分会が健全に闘っているように動労千葉もますます発展することを確信している。

今日の労働組合の実態は、会社の労働

車両技術係 Dさん

やってみれば以外とんなり貫徹できたと思う。今から思うとスト方針が下りてきた時、正直言っ

務管理機構にすぎない。幹部は御用幹部に墮落している。わたしたちは、これに抗する労働運動をつくるために、自前・自力で立ち上がらなければならない。

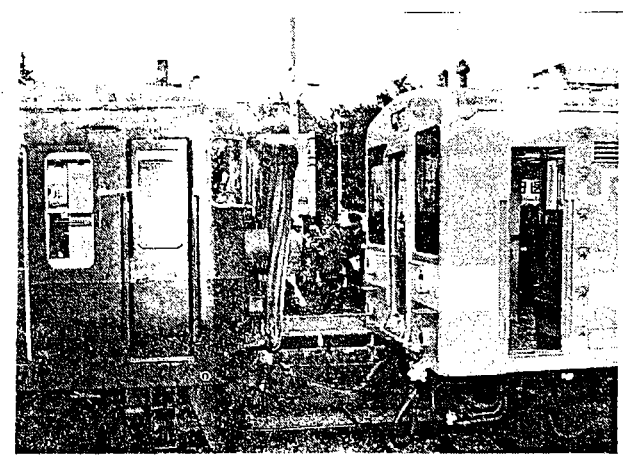
動労千葉は、非常に将来性がある。厳しい中で家族に包まれながら明るく労働運動を堂々と進めている。これを見る時、動労千葉の労働運動は二十一世紀へむけての労働運動の展望が表れている。この姿をわたしたちは学ばなければならぬ。

動労千葉は、三里塚農民と連帯し、真の労働連帯の教訓をわたしたちと与えてくれる。

動労千葉頑張れ! これからの十年、必ず大躍進を遂げるぞ! 時代はわれわれの時代だ!

て不安であった。だから きた。ストライキによって一生懸命オルグをやって きた。ストライキによって組合員の意識も変わって 思います。

通学電車が正面衝突 JR 飯田線



下り列車(左)に上り列車が衝突。乗客118人が重軽傷を負った。長野県南佐輪村のJR飯田線北殿駅